

令和8年度 第1回島根大学医学部医学研究倫理委員会【議事要旨】

日 時 令和8年4月27日（月）15時00分から16時20分

場 所 医学部本部棟5階 第一会議室

出席委員 谷戸正樹（委員長）、藤田 幸（副委員長）、竹下治男*、鞆嶋有紀*、岡本貴行*、
中尾美香*、中村 嗣*、中島和寿*、橋本由里*、熱田雅夫*、安藤泰至*、
吉田純子*、井上明夫*、落合直子*

欠席委員 原 祥子、和氣 玲

事務局 武田健作、椿 麻由美、原 恵、角 香並、藤川紗羅

陪 席 大野 智*、冨井裕子

*=Web 参加

【成立要件の確認（医学部医学研究倫理委員会規則第5条）】

出席者数／全委員数 14名／16名

出席者内訳 自然科学の有識者8名、人文・社会科学の有識者3名、一般の立場の者3名、
本学部に所属しない者8名、男性8名、女性6名

議題1 申請案件の審査（通常審査）

1. 申請者出席による審査（2件）

管理番号	KT20260309-1	種別	医学系研究	資料番号	1
審査事項	新規申請				
課題名	健常ボランティアにおける組織クロモフォア定量計測のためのスナップショット空間周波数領域イメージング（SFDI）システムの開発				
申請者	Urban Jr Benny Ewell（先端マテリアル研究開発協創機構 准教授）				
審査内容	申請者に詳しい測定方法について説明を求め、侵襲の程度について検討を行ったが、申請者が「軽微な侵襲あり」と申請しているところを「侵襲なし」とグレードダウンするのは適切ではないと判断し、手続き上も大きな影響はないため変更しないこととした。また、研究対象者とそのリクルート方法について確認を行った。				
審査結果	全会一致で次の結果となった。 承認とする。				

管理番号	20260331-1	種別	医学系研究	資料番号	2
審査事項	新規申請				
課題名	子宮癌におけるセンチネルリンパ節検出法の診断精度評価に関する検討				
申請者	石川 雅子（婦人科 助教）				
審査内容	委員会事務局から、委員より事前に質問があった項目について照会があり、検				

	<p>討を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究参加の意義や研究対象者の利益がわかりにくい。 ・薬の副作用が出た場合の治療費についての記載がない。 ・説明文書「3. この研究の背景、目的、意義、研究の対象となる方」と「4. この研究の方法」の内容がわかりにくい。 ・説明文書「9. 研究参加に伴う費用」で、研究参加に伴う費用についての説明が不十分である。 ・対象者の意思選択に関わる記載と癌の進行度について。 ・センチネルリンパ節ナビゲーション手術を行なえる施設要件について。 <p>検討の結果、指摘事項が多いことから次回の委員会にて判断する。</p>
審査結果	<p>全会一致で次の結果となった。</p> <p>保留とする。</p> <p>説明文書に以下の記載を追記し、必要に応じて研究計画書の修正も行うこと。 修正後、次回の本審査にて審査を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①現在の標準治療に合わせてリンパ節に転移がない場合でもリンパ節郭清を行うこと ②センチネルリンパ節の同定は治療に直接必要のない検査であるが、今後の医療の為に必要な技術であるため研究として行うこと ③薬剤を含めた追加の費用負担は無いこと ④薬剤に対するアレルギーが生じた場合の保険内治療が可能か否か ⑤センチネルリンパ節ナビゲーション手術を当院ではできないが、行っている施設があり紹介可能であること

2. 書面による審査 (3 件)

管理番号	20260414-1	種別	医学系研究	資料番号	3
審査事項	新規申請				
課題名	小児における B 群連鎖球菌感染症ナショナルサーベイランス				
申請者	吾郷 真子 (総合周産期母子医療センター 助教)				
審査内容	質問・意見は特になし < 鞆嶋有紀委員は審議に加わっていない >				
審査結果	全会一致で次の結果となった。 承認とする。				

管理番号	CST20250926-1	種別	医学系研究	資料番号	4
審査事項	CST				
課題名	ASSET (Advanced Surgical Skills for Exposure in Trauma) コース				

申請者	渡部 広明 (Acute Care Surgery 教授)
審査内容	質問・意見は特になし
審査結果	全会一致で次の結果となった。 承認とする。

管理番号	CST20260303-1	種別	医学系研究	資料番号	5
審査事項	CST 実施				
課題名	Cadaver を用いたマイクロサージャリー手技トレーニングについて				
申請者	山本 宗一郎 (整形外科 准教授)				
審査内容	質問・意見は特になし				
審査結果	全会一致で次の結果となった。 承認とする。				

議題 2 迅速審査の結果の報告

委員長から、令和 8 年 3 月 30 日 (月)、4 月 6 日に開催した医学研究倫理委員会 (迅速審査) の審査結果について、申請件数 44 件のうち、承認が 44 件であった旨の報告があった。

なお、詳細は以下のとおりである。

1. 研究の実施に係る申請であり、本学のみで実施するもの、または本学が主たる研究機関となる案件 (10 件)

管理番号	20260226-2	資料番号	6
審査事項	新規申請		
課題名	2025 年のまめネットの活用状況を検証する研究		
申請者	名越 究 (環境保健医学講座 教授)		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	20260313-1	資料番号	7
審査事項	新規申請		
課題名	重度骨格性下顎前突症における modified Dingman's mandibular body osteotomy with step を用いた二期的顎矯正手術の有用性の検討：単施設後方視的観察研究		
申請者	管野 貴浩 (歯科口腔外科学講座 教授)		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	20260317-1	資料番号	8
審査事項	新規申請		
課題名	人工股関節全置換術後の患者立脚型股関節機能スコアと心理スコアの推移および Forgotten Joint Score-12 との関連		
申請者	門脇 俊（整形外科 助教）		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	20260317-2	資料番号	9
審査事項	新規申請		
課題名	地域在住者の減塩行動の促進・阻害要因		
申請者	安部 孝文（地域包括ケア教育研究センター 講師）		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	20260318-1	資料番号	10
審査事項	新規申請		
課題名	島根大学医学部附属病院リハビリテーション部レジデント制度の課題と考察		
申請者	吉原 知宏（リハビリテーション部 理学療法士）		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	20260319-1	資料番号	11
審査事項	新規申請		
課題名	島根大学医学部附属病院で全身麻酔を受けた 6 歳未満の小児患者さんにおける筋弛緩モニターの使用状況の現状：後ろ向き調査		
申請者	太田 絢子（麻酔科 医科医員）		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	20260323-1	資料番号	12
審査事項	新規申請		
課題名	正常網膜における CV2 抗原の発現に関する免疫組織学的検討		
申請者	高木 啓伍（眼科 医科医員）		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	20260401-1	資料番号	13
審査事項	新規申請		
課題名	島根県内の住民健診を活用したバイオバンク：試料・情報の収集と提供に関する事業		
申請者	磯村 実（地域包括ケア教育研究センター 教授）		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	20260325-1	資料番号	14
審査事項	新規申請		
課題名	標準治療終了前に実施する包括的がんゲノムプロファイリング検査の臨床的有用性を評価する前向き研究（先進医療 A）		
申請者	田村 研治（臨床遺伝・ゲノム医療センター 副センター長）		
迅速審査の理由	軽微な侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	20260318-3	資料番号	15
審査事項	新規申請		
課題名	全身性エリテマトーデス患者における出産数:2021-2022 アンケート調査結果を用いた2次調査。 Number of births among patients with systemic lupus erythematosus in Japan: Based on a 2021-2022 questionnaire survey.		
申請者	村川 洋子（内科学講座内科学第3 特任教授）		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

2. 「1.」以外の案件（34件）

管理番号	20260330-1	資料番号	
審査事項	新規申請		
課題名	T-cell / histiocyte-rich large B-cell lymphoma (THRLBCL) - a retrospective international study of EICNHL and i-BFM NHL Study Group		
申請者	新野 大介（病態病理学 教授）		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	20260326-1	資料番号	
審査事項	新規申請		
課題名	認知症性疾患のクリニカルシーケンス		

申請者	長井 篤（内科学講座（内科学第三） 教授）
迅速審査の理由	軽微な侵襲・介入なし、主たる研究機関で承認済み
審査結果	承認とする。

管理番号	20241218-1
審査事項	変更申請
課題名	担がん患者の味覚に関する研究
申請者	金崎 啓造（内科学講座（内科学第一） 教授）
迅速審査の理由	侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20100825-1
審査事項	変更申請
課題名	低ホスファターゼ症患者細胞を用いた細胞分化研究
申請者	竹谷 健（小児科学講座 教授）
迅速審査の理由	軽微な変更、侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20190330-1
審査事項	実施状況報告
課題名	進行肺がん患者における分子標的治療薬の止め時に関する多施設観察研究
申請者	天野 芳宏（呼吸器・化学療法内科 助教）
迅速審査の理由	侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20210424-2
審査事項	変更申請
課題名	食行動を介して生活習慣病に影響を及ぼす遺伝子多型に関する研究
申請者	山崎 雅之（人間科学部（医学部兼任） 教授）
迅速審査の理由	侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20220222-1
審査事項	実施状況報告
課題名	無月経患者の病態解明のための遺伝子解析
申請者	金崎 春彦（総合周産期母子医療センター 准教授）
迅速審査の理由	軽微な侵襲・介入なし

審査結果	承認とする。
------	--------

管理番号	20221216-1
審査事項	実施状況報告
課題名	膠原病・リウマチ性疾患を対象とした Shimane University Biobank for Rheumatic Disease Registry の構築
申請者	一瀬 邦弘（内科学講座（膠原病・リウマチ内科学） 教授）
迅速審査の理由	軽微な侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20230113-1
審査事項	変更申請
課題名	核医学検査におけるインシデントについての多機関共同研究-全国国立大学病院における調査-
申請者	矢田 伸広（放射線部 主任診療放射線技師）
迅速審査の理由	主たる研究機関で承認済み、侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	KS20190911-1
審査事項	変更申請
課題名	機械学習による退院時要約自動分類システムに関する研究
申請者	津本 周作（医療情報学講座 教授）
迅速審査の理由	軽微な変更、侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。
備考	一括審査対象の共同研究機関：東京大学、北海道大学

管理番号	KS20210820-1
審査事項	変更申請
課題名	遺伝子変異を起因とする成長障害の病態解明
申請者	鞆嶋 有紀（小児科 准教授）
迅速審査の理由	軽微な変更、軽微な侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。
備考	一括審査対象の共同研究機関：あいち小児保健医療総合センター、熊本大学病院、茨城県立こども病院、東京大学医学部附属病院、鳥取大学、東京大学、信州大学、帝京大学医学部附属溝口病院、奈良県立医科大学、佐賀県医療センター好生館

管理番号	KS20250714-1
審査事項	変更申請
課題名	PS 不良 EGFR 遺伝子変異陽性進行非小細胞肺癌における Glasgow Prognostic Score による TKI の効果/予後予測の有用性を検討する多施設共同後ろ向き研究
申請者	沖本 民生（呼吸器・化学療法内科 講師）
迅速審査の理由	侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。
備考	一括審査対象の共同研究機関：島根県立中央病院、浜田医療センター、県立広島病院、JA 尾道総合病院、岩国医療センター

管理番号	KS20250911-2
審査事項	変更申請
課題名	重症心身障害施設における予防的安全支援モデルの構築と実装に関する研究
申請者	深見 達弥（医療安全管理部 教授）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。
備考	一括審査対象の共同研究機関：山口大学、鳥取大学

管理番号	KT20220617-1
審査事項	変更申請
課題名	成長障害患者における血中アミノ酸プロファイルの探索
申請者	伯野 史彦（大学院農学生命科学研究科 准教授）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	KT20230627-1
審査事項	変更申請
課題名	ラマン分光法による iPS 細胞の分化モニタリング手法の開発
申請者	石垣 美歌（戦略的研究推進センター 助教）
迅速審査の理由	軽微な変更、侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	KT20231220-1
審査事項	変更申請
課題名	発達障害児における睡眠問題の予防に寄与する要因についての検討

申請者	小山 穂菜美（教育学部 助教）
迅速審査の理由	軽微な変更、侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

<委員長確認>

管理番号	20180619-1
審査事項	変更申請
課題名	「特発性間質性肺炎に対する多施設共同前向き観察研究（NEJ030）」集積症例を対象とした遺伝素因に関連するバイオマーカーの研究
申請者	濱口 愛（内科学講座（呼吸器・臨床腫瘍学） 助教）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	20161219-1
審査事項	変更申請
課題名	特発性間質性肺炎に対する多施設共同前向き観察研究
申請者	濱口 愛（内科学講座（呼吸器・臨床腫瘍学） 助教）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	20190328-1
審査事項	変更申請
課題名	気管支喘息患者における身体活動性の調査 多施設共同研究
申請者	天野 芳宏（呼吸器・化学療法内科 助教）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	20190330-1
審査事項	変更申請
課題名	進行肺がん患者における分子標的治療薬の止め時に関する多施設観察研究
申請者	天野 芳宏（呼吸器・化学療法内科 助教）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	20200817-1
審査事項	変更申請
課題名	肺大細胞神経内分泌がん（LCNEC）におけるアテゾリズマブと化学療法併

	用療法の多施設共同非介入前向き観察研究（NEJ044）
申請者	天野 芳宏（呼吸器・化学療法内科 助教）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	KS20250722-4
審査事項	変更申請
課題名	経気管支針生検検体における濾紙法とシャーレ法の有用性に関する後方視的調査
申請者	沖本 民生（呼吸器・化学療法内科 講師）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。
備考	一括審査対象の共同研究機関：島根県立中央病院

管理番号	20250324-2
審査事項	変更申請
課題名	島根大学病院緩和ケア病棟における心肺停止から逝去後見送りの時間経過に関する後方視的調査
申請者	沖本 民生（呼吸器・化学療法内科 講師）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	20240515-3
審査事項	変更申請
課題名	主題：包括的国際百寿者研究－健康長寿達成に向けて－ 副題：第2部 抗加齢物質と老化指標の同定
申請者	神田 武志（腎臓内科 教授）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	20240515-2
審査事項	変更申請
課題名	主題：包括的国際百寿者研究－健康長寿達成に向けて－ 副題：第1部 寿命関連遺伝子（長寿遺伝子）と加齢関連 遺伝子の同定
申請者	神田 武志（腎臓内科 教授）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	KS20211220-1
審査事項	変更申請
課題名	EGFR 遺伝子変異陽性肺癌患者における癌関連血栓塞栓症の発症メカニズムを解明するための基礎的検討
申請者	沖本 民生（呼吸器・化学療法内科 講師）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。
備考	一括審査対象の共同研究機関：広島大学医学部附属病院

管理番号	20240620-1
審査事項	変更申請
課題名	島根大学病院における呼吸器疾患増悪による緊急入院と環境要因についての後方視的調査
申請者	沖本 民生（呼吸器・化学療法内科 講師）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	20241202-1
審査事項	変更申請
課題名	希少ドライバー遺伝子変異を有する肺癌患者の実態調査
申請者	沖本 民生（呼吸器・化学療法内科 講師）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	20240620-5
審査事項	変更申請
課題名	気管支鏡検査における塗抹細胞診標本の有用性に関する後方視的調査
申請者	沖本 民生（呼吸器・化学療法内科 講師）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	20240620-2
審査事項	変更申請
課題名	島根大学病院における呼吸器疾患患者のステロイド使用によるせん妄発症についての後方視的調査
申請者	沖本 民生（呼吸器・化学療法内科 講師）
迅速審査の理由	軽微な変更

審査結果	承認とする。
------	--------

管理番号	20250809-1
審査事項	変更申請
課題名	CT 検診における閉塞性換気障害検出率に関する後方視的調査
申請者	沖本 民生（呼吸器・化学療法内科 講師）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	20250809-2
審査事項	変更申請
課題名	CT 検診受診後の精密検査受診率の疑い疾患病名ごとの後方視的調査
申請者	沖本 民生（呼吸器・化学療法内科 講師）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	20231124-1
審査事項	変更申請
課題名	ARAF または RAF1 遺伝子変異を有する癌患者の実態調査
申請者	沖本 民生（呼吸器・化学療法内科 講師）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	20160114-1
審査事項	変更申請
課題名	胸部疾患患者に関するデータベース構築
申請者	濱口 愛（内科学講座（呼吸器・臨床腫瘍学） 助教）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

議題3 研究終了報告（16件）

委員長から、資料のとおり研究責任者より16件の研究終了報告書が提出された旨の報告があった。

資料番号 30

管理番号	課題名	研究責任者
20230925-1	腹腔動脈解離の画像、臨床経過、治療について	吉田 理佳 (放射線科 助教)
KS20240517-2	不採算地区病院に関するへき地尺度と経	坂口 公太

	営指標の探索的研究 (エコロジカル研究)	(総合診療医センター 助教)
20210115-2	消化器症状を有する成人および小児を対象とした機能的腸疾患と炎症性腸疾患の鑑別における金コロイド凝集法 便中カルプロテクチン測定試薬臨床性能試験	石原 俊治 (内科学講座 (内科学第二) 教授)
20220322-4	糖尿病の有無によるがん治療時における栄養管理・食事対応の違いの検討	平井 順子 (栄養治療室 栄養士長)
20241217-2	慢性潰瘍に対し多血小板血漿療法を導入した症例における腎機能改善の可能性の検討	須田 翔太 (形成外科 医科医員)
20250317-1	人工股関節全置換術後の Forgotten Joint Score-12 に関連する因子をあきらかにする後方視的研究	田中 和喜 (リハビリテーション部 理学療法士)
20201026-1	糖尿病患者の肺において血液の酸素化により活性化する組織障害因子の検討	槇野 裕文 (内分泌代謝内科 医科医員)
20240628-1	島根県における心臓超音波検査の疫学的調査	岡田 大司 (循環器内科 診療助教)
20191031-1	思春期・若年がん患者等を対象とした日本がん・生殖医療登録システムによる治療成績解析	金崎 春彦 (総合周産期母子医療センター 准教授)
20240827-2	慢性咳嗽に対するゲーファピキサントの有効性と安全性に関する検討	片桐 崇将 (呼吸器・化学療法内科 医科医員)
20240515-1	膝蓋骨脱臼に対する内側膝蓋大腿靭帯再建術の治療成績に関する後ろ向き研究	内尾 祐司 (整形外科学講座 教授)
20230220-1	Mixed Reality (MR)および Virtual Reality (VR)を用いた救急・外傷診療教育効果の検討	渡部 広明 (Acute Care Surgery 講座 教授)
20251016-1	EBV 陽性胃癌の発生機序の研究	飯笹 久 (微生物学講座 教授)
20240423-1	222 nm Far-UVC 消毒ランプによる眼不快感に関する前向き介入研究	海津 幸子 (眼科学講座 講師)
20200225-2	人工股関節全置換術後の機能的術後成績及びエックス線学的変化についての後方視的研究	門脇 俊 (整形外科 助教)
20231122-1	がん疼痛に対する強オピオイドの新規開始が併用薬剤の種類や剤数に与える影響に関する検討	矢野 貴久 (薬剤部 准教授)

議題4 研究機関の定めのない研究の取り扱いについて

委員会事務局より、他機関主導研究で研究期間の定めのない研究についての本学での取扱について検討し、以前は5年ごとに研究期間を設定していたが、倫理審査申請システムからの実施状況報告提出に関する連絡体制が整ったこと等を考慮し、一律に3000年（実質永年）と設定する運用とすることとなった。また、倫理審査申請システムの改修が可能か委員会事務局が確認することとなった。

議題5 申請者が日本語を話せない場合の審査について

委員より、申請者の説明言語に関しての規程等がないが、今後規定を設けた方が良いか検討した方が良いのではないかと提案があり、検討の結果、今後の手順書の改定の際に以下の内容を盛り込むようにし、それまでは委員会の内規として取り扱うこととした。

- ①本審査に申請者が出席する場合は日本語で説明すること。
- ②研究責任者が難しい場合には、日本語の話せる研究分担者を同席させ説明すること。
- ③研究者全員が日本語が話せない場合には、事前に委員会事務局を介して委員長へ相談すること。

検討の結果、全会一致で承認とした。

次回（本審査）の開催予定：令和8年5月25日（月）、15時